



佛  
國  
地  
制

大藏省  
翻譯課





佛國地制

州 テ パルマシ英語 テ パルトメント

天正十一年四月  
天保十一年四月

往昔全國ヲ區分シ三十五省トナセシニ路陽第十六在位ノ間大

公會門貴人政門貴人及ヒ百姓トナセシニ路陽第十六在位ノ間大

ヲ創定シ再ヒ省ヲ區分メ州トナセリ而メ全國八十六州アリ

万ノ東部ニ十アルト東南部ニハアルト西北部ニ十一アルト西南部ニ六アルト中部ニ二

十アルト西部ニ三アルト然レコノ數ニ合ハサルナリ

郡合フテ州ヲ成スソノ數一ナラス四郡或ハ五郡常ニ一州ヲ成

ス但三郡一州ヲ成スモノアリ或ハ六郡一州ヲ成スモノアルナ

リ

郡 ア ロンダスマシ

郡ハ州ノ區分ナリ而メ全國三百六十三郡アリ縣合フテ郡ヲ成  
スソノ數一ナラス然レ通國ヲ平算スレハ七縣一郡ヲ成スナリ



英國諸州ノ郡トレトレ或ハ  
コヤニテ一キニ比スヘシ

縣 カントン

縣ハ郡ノ區分ナリ而シテ全國二千九百七十一縣アリ、區合テ縣ヲ  
成ス、ソノ數一ナラス、然レ英國通國ヲ平算スレハ、殆ント十五區一縣  
ヲ成スナリ

區 コムニオン

區ハ英國現今ノ地制ニ於テ、最小區分ノ名ナリ、而シテ全國三万七  
千九百六十五區アリ、

列史官吏

村落小都ニ於テ、區ハ土地ノ廣狹人口ノ多寡ヲ以テスレハ、英國  
原ノ區バリ或ハソノ區ノ廣大ナル者ヲ區分セル邑タウンニ比  
スヘシ、然レ英國ノ區ト佛國ノ區トヲ以テ、相比スルモノハ、獨リ  
土地人口ノ廣狹多寡ヲ以テスルノミ、ソノ之ヲ區分スルノ意ハ

土地ノ廣狹人口ノ  
多寡ヲ以テスレハ  
西國ノ區相比スヘシ

然レ區分ノ意同  
シカラス

佛國ノ區ハ布政  
兵ノ為メナリ

路易第六氏兵ヲ  
徵募ス

君民會盟ヲ結フ

原來ノ邑會ノ制ト  
ナスヘカラス

實ニ同シカラサルナリ、英國ノ區ハ教會ノ區分ニシテ、佛國モ亦コ  
レアリ、而シテ佛國ノ區ハ、布政徵兵ノ為ニ區分シタル者ナリ、猶ホ  
同シカラサルノ所アリ、英國ノ大都大府ハ數區ヲ包含セリ、特ニ  
諾維克ノルウィック厄塞得エッセデ不里斯ノリス的耳ディール或ハ約克ヨークノ如キハ、古代ニ在テ廣大旺  
盛ナルモノナリシ、而シテ佛國ノ大都ハ巴里パリヲ除ク外、唯一區ヲ成  
スナリ、蓋シ佛國ノ區コムニオンハ古代ノ語ニシテ、而シテソノ義殆ント英  
國ノ聯合コムニオンニシヨシニ同シ、路易第六ソノ畿内諸都ノ民兵ヲ徵募  
シ、以テソノ兵士ノ悖逆セル者ト臣隸ノ不順ナル者トニ代ヘ、而  
シテ百姓ヲ邑主ノ壓虐ヨリ救ハント欲シ、乃チ君民會盟ヲ結ビ、以  
テソノ都内ニ住居セル自主ノ民ヲ連合シ、以テ會友トナシ、與フ  
ルニ徵募習練ノ權ヲ以テスルヲ、猶ホ大君及ヒソノ屬官州長、府  
長、保主、自ラ巴倫バルンヲ徵募スルノ權ノコトシ、然レ此コレハ、佛國原  
來ノ邑會ノ制トナスヘカラス、羅馬所轄ノ内ニ多クコノ制アリ

六



民兵ヲ不爾善ト  
名ク

區數ニ從テ分テ小  
隊トナス必マ區牧  
師アリ

巴命七王者ニ慕  
擬ス

區ノ官吏、

區許多ノ權アリ

但前朝カ爾河派安諸王亂世ノ間ニハ、コノ制全ク減ルニアラサ  
ルモ、僅ニ存スルノミ、刺丁中世ノ邑制ニ於テハ、都ノ民兵ヲ名テ  
不爾善士區ノ自主ノトナセリ而メ都ノ數區ヲ以テ成レル者ニ  
於テハ、兵ノ編制ソノ區數ニ從テ分テ小隊トナシ而メコノ小隊  
各出テ、戰フ、必ス區牧師アリ陪從シ、敢テ軍事ヲ治メス、獨リ福  
道ヲ講修シソノ罪ヲ懺悔セシメ、送死ノ禮ヲ辨理スルナリ、區ニ  
ハ一箇會律ニテ連合セル許多ノ小都ヲ以テ成レルモノアリ、星  
霜ヲ經ルノ間ニ巴命巴命士ノ大ナルモノ、自ラ王ニ慕擬メ自主獨立  
ノ者トハナレリ而メ王ノ臣隸ノ中ニモ亦カクノ如ク自主獨立  
セル者アリキ、

區ノ官吏ハ、毎ニスカビニ或ハエツシエヴァント名ケラレ而メソノ  
長官ハ、マイルノ號ヲ受ケシ、區ハ許多ノ權アリ、各ソノ都ヲ牆圍  
セリ而メカク多クノ民政會邑アリ、實ニ國內ニ布散セリ、而シテ

區ノ權勢衰頹セ  
リ、

皆ナ貴族ノ侵侮ヲ防ク為メ、自由ノ權理ヲ王ヨリ得タル堅固ノ  
堡障ヲナセリ、然レ政權漸ク強クカヲ得ルヲ以テ、區ノ權勢ハ衰  
頹セリ、巴羅亞世家ノ諸王常備兵ヲ編制セシケレハ、ソノ民兵ハ  
既ニ用ヒラレサルニ至レリ、而メ種種ノ緣由ニヨリテ、會邑ソノ  
權ヲ失ヒ而シテ復タソノ邑主ノ管轄ニ歸セシモノモ、亦多クカ  
リキ、

全國皆テ分テ區ト  
ナス

教院アリ、故牧ア  
リ、

現今ノ地制ニ從テ全國、邦トナク邑トナク皆ナ分テ區トナスコ  
ノ計策ハ、布政教會ノ為メ、ソノ區分ヲ均フセルトナレハ、區ハ村  
落小都ニ於テ、教會ヲ以テ之ヲ言ハ、英國ノ區ト同シカラシ  
ヲ見ルナリ、各區ニ教院アリ、故牧アリ、又屬教院アルモノアリ而  
メ大都ニハ數間ノ教院アルナリ

各區ノ地方管轄及ヒ稅銀ハ、區官總部之ヲ主治ス、區官ハ、長官一  
人、副官一二人、議官數人アリ、之ヲ總部トナスコノ總部ノ僚友ハ

區官總部、



議官及副官ノ數

居民ノ大額實產稅ヲ納ル者之ヲ撰舉スルナリ  
長官及副官ハ大區ニ在テハ王之ヲ命シ、小區ニ在テハ知州之  
ヲ命スルナリ、但コノ二官ハ必ス居民ノ撰舉セル議官ノ中ヨリ  
之ヲ撰舉ス、議官及副官ノ數ハ人口ノ多寡ニ從テ一ナラサル  
ナリ

議官定數アリ、

一區人口五百ニ踰ハサル者ハ議官十人而シテ人口三万以上ニ  
及フ者ハ議官三十六人

長官及副官任  
官ノ期

長官及副官ノ任ハ三年ヲ期トナス、而シテコノ二官ハ知州ノ  
命ニ因テ一時職ニ任スルトハ雖モ職ヲ免スルハ、王獨リ之ヲ命  
スルヲ得ルナリ

知州之ヲ命シ王之  
ヲ免ス、

人口ト撰官ノ配  
額

一區人口一千ニ踰ハサル者ニ於テ、十分ノ一ヲ撰ヒ、以テ撰  
官トナス、コノ配額ハ一區人口一千ニ踰ヒ、而シテ五千ニ至ラサル  
者ハ每百五ヲ増ス、而シテ人口愈々蕃殖スルニ從テ、每百四或ハ三

撰官ノ數

ソノ人區議官ヲ撰  
舉ス

ヲ増ス佛國區撰官ノ數ハ二百七十九萬五千ナリ、而シテソノ人  
區議官ニ撰舉スルト四十二萬六千人、一區人口二千ニ至ラサル  
者ニ於テハ、議官ハ一班ニ會合セル保舉人ニ因テ之ヲ撰舉ス、然

人口ノ多寡ニ從テ、  
撰舉ノ法同シカ  
ラス

親戚ハ同時ニ僚友  
タル能ハス、

氏人口更ニ増大ナル者ニ於テハ、平分メ數班トナス、而シテ各班ノ  
ノ本區ノ議官ヲ稟聞スルト、英國ニ於テ都ヲ分テ、地方區ト瓦德  
ナセル者ノ如シ、一區人口五千以上ニ及フ者ニ於テハ、親戚、父子  
兄弟ノ如キ者ハ同時ニ區議官ノ僚友タル能ハサルナリ、議官ハ  
一年四次ノ會合ニ因テ、律法ニ從テ、豫定條款ヲ擬定ス、而シテ會合

豫定條款ヲ擬定ス

各十日ニ及フナリ、區長官或ハ民委官三分ノ一ノ請求アレハ、知

勅或ハ副知勅期外ノ會合ヲ命スヘシ

區議官ニ禁例アリ

區議官ハ互相ニ通信スルヲ禁セラル、或ハ不是テ明告シ、告示ヲ  
出シテ、告狀ヲ進呈スルヲ禁セラル、ナリ

王ハ區議會ヲ解クヘシト雖モ、議會ハ必ス新撰舉ノ豫定條款ヲ

議會必ス新撰舉ノ  
豫定條款ヲ擬定  
ス



區長官ハ知州或ハ副知州ノ指令監督ヲ受ク

擬定ス

區長官ハ一千八百三十一年三月二十一日ノ律法條目ニ從テ知州或ハ副知州ノ指令監督ヲ受クソノ為ストコロノ職ハ英國區内ノ貧院監督教院監督及ヒ道路監督ノ職ト大概相同シ但區長官ハ知州ノ輔官ニシテ知州ノ命令或ハ中政府ヨリ知州ニ傳フルトコロノ命令ヲ施行スルヲ以テソノ職ハ英國村落中ニ通行セル條規ト相類セサル者アリ

限リ命官ノ權

區長官ハ特權ヲ以テ地方ノ官吏ヲ命スルコトアレドモ議官ノ許可或ハ知州ノ批准ヲ得サルヘカラサルコトアリ

區議官ノ權

區議官ハ區内ノ公産ニ關係セル事ヲ擬定ス而メ三十日以内ニ知州若シ律法或ハ管理ノ常規ニ反スルトナシテ之ヲ廢棄スルニ非サレハソノ定案ヲ施行ス

議官ノ權

議官ハ區内ノ裨益ヲ興セル各般ノ事ヲ商量シ他ノ議官ヲ啓迪

必ス知州ノ批准ヲ經テ之ヲ啓示ス

シ而メ凡ソ地方ノ裨益ニナルヘキノ事ニハソノ意見ヲ言フノ權アリソノ會合ハ公ナラス而メソノ議セルトコロノ事ハ知州ノ批准ヲ經サレハ公然ト之ヲ啓示スル能ハサルナリ

可否球ヲ以テ撰定スヘシ

凡ソ可否スルトコロノモ人何ノ僚友ヲ論スルナク三人ノ求メアレハ球ヲ以テ撰定スヘシ

所入表

區内ノ所入表ハ展開メ閱見セシムルナリ而メ區ノ所入一萬布蘭克以上アル者ニ於テハ之ヲ刊發ス

定例ノ費用

定例ノ費用ハ府内通行ノ法ニ於テ詳悉計算スルハ當然ノ事ナリヘシ官吏ノ俸金公堂修繕ノ使用學校民兵使用ノ一分孤兒養育ノ使用公有墓地ノ使用等ノ如キ是レナリ

小學ノ制

每區必ス一小學アリ或ハ一區ニメ一校ヲ置クニ足サル者ハ必ス合併スコノ學校ハ皆テ政府ノ恩賜ト區ノ稅銀トヲ以テ之ヲ扶持スルナリ一千八百四十一年六月二十五日擬定セル律法ニ



取捨ノ費用

定例ノ費用時アリ  
テハ區ノ積財中ヨ  
リ之ヲ備辨ス

定額外ノ區費ヲ  
征取スヘシ

每縣一治安裁判  
官ヲ置ク

ソノ餘當職ノ吏  
小獄ヲ裁斷ス

原被兩告ヲ使テ  
和解セシム

治安裁判官ノ數  
及ニ任免

屬官アリ

各郡ソノ副知州  
ノ管轄ヲ受ク

副知州ハ賬目ヲ  
接收計算ス

郡議官

議官ノ撰奉及  
俸金  
居民ト撰官ノ  
配額

議官ノ會合

於テ郡議官ノ開導ヲ以テ知州區ヨリ毎月出セル學費ノ額ヲ殺  
減メ而シテ公費生徒ノ數ヲ加増スルノ方法ヲ立定セリ  
其餘ノ費用ハ皆ナ人ノ取捨ニ屬セリ若シ議官定例ノ費用ノ支  
給ヲ備辨スルヲ肯セサルアラハ必須ノ銀額ハ大區ニ於テ  
ハ王命ヲ以テ小區ニ於テハ知州ノ命ヲ以テ區ノ積財ノ中ヨリ  
之ヲ備辨スヘシ王命或ハ知州ノ命ヲ以テ定額外ノ區費ヲ征取  
スヘシ然レソノ配額ハ一千八百四十一年六月二十五日擬定セ  
ル律法ニ因テ定限アルナリ

每縣一治安裁判官<sup>ドビウヰユ</sup>置クソノ餘當職ノ吏ハ皆ナ小俸金  
ヲ受ク而シテ銀額五十布蘭克ニ及ハサルノ訟ヲ裁斷ス而シテ何ノ  
訟ヲ論スルナク務メテ原被兩告ヲ和解セシメン為メソノ未タ  
上衙門ニ控告セサルニ道ヒソノ吏ノ一人必ス之ヲ聽クナリ  
治安裁判官ノ數ハ二千八百四十六人アリコノ官ハ政府ノ命ス

ルトコロナレハ隨意ニソノ職ヲ褫フヘカラス各治安裁判官一  
書記官アリ而シテ各衙門ニ一捕官アリ或ハ二捕官アリ

各郡ソノ知州ニ屬セル副知州ノ管轄ヲ受ク知州ソノ郡ニ關係  
セル重大ナル事ニ於テ記憶スルトコロノ者ハ必スソノ意見ノ  
基<sup>ケ</sup>ケルトコロノ理ヲ詳悉指明メ以テ副知行ニ面諭ス

副知州ハ數區ノ長官ヨリ納ムルトコロノ賬目ヲ接收計算スル  
ナリ

副知州ハ郡議官之ヲ輔佐ス議官必ス九人アリ或ハ郡内ノ縣數  
ノ多寡ニ視テラフナリ六年毎ニ議官ヲ撰擧ス而シテソノ俸金ハ一  
年實產稅一百五十布蘭克ヲ以テ支給ス而シテ縣中居民一百人撰  
官一人ノ配額ヲ以テソノ最大稅ヲ納ムル者ヲ撰官トナスナ  
リ  
コノ議官ハ州議官ノ如ク政府ノ定ルトコロノ時ヲ按メ會合ス

大  
省



初次ノ會議

後次ノ會議

知州議官ノ遺  
矢ヲ補フノ權アリ

副知州出言ノ  
權アリ  
郡議官報知ノ  
權アリ

郡ノ州城ニ馬  
者ハ知州及ヒ  
議官ノ事務ヲ  
管理ス

ルナリ。毎年常期ノ會ヲ開ク。二次初一次ハ州大議官ノ會合ノ  
前ニ在リ。後一次ハソノ會合ノ後ニ在リ。初次ノ會合ニ於テ議官  
郡内實産税ノ配額ヲ増加スルヲ商量シ而メ區民ソノ配額ヲ  
殺減スルノ討問ヲ聽クナリ。而メ後次ノ會合ニ於テ議官實産税  
ノ總計ヲ區内ニ分賦スルナリ。若シ議官之ヲ作誤ルアラハ知  
州再ヒ原ノ分賦ニ從テソノ遺失ヲ補フノ權アリ  
副知州ハ議官ノ會合ニ於テ出言ノ權アリ。  
郡議官ハ郡ノ豊歉情景ヲ以テ知州ニ報知スルノ權アル。猶ホ  
州議官州内ノ豊歉情景ヲ以テ部内ノ掌事官ニ面諭スルカ如キ  
ナリ。  
州城ハ又郡ノ首位ノ地ナルヲ以テ知州及ヒソノ議官郡議官ニ  
非ザル者  
コノ郡ニ於テハ他郡ニテハ各ソノ副知州及ヒ議官ニ命スルト  
コロノ職分ヲ成スナリ

各州ニ一知州ア  
リ  
ソノ常居ハ州城ニ  
在リ  
毎年一ニ州内ヲ  
巡視ス

知州ニ輔佐ノ  
議官アリ  
ソノ人控告爭訟  
ヲ裁決ス

知州ハ議長タル  
ヘシ而シテ特撰ス

各州ニ大議官ア  
リ  
ソノ數限アリ

各州ニ一長官アリ。之ヲ知州ト謂スコノ人獨リ地方政事ヲ管理  
ス。ソノ常居ハ州城ニ在レ。毎年一ニソノ州内ヲ巡視ス。而テソ  
ノ巡視スルトコロノ事ヲ以テ部内ノ掌事官ニ告ルナリ  
知州ハ議官アレシキルアリ。之ヲ輔佐ス。ソノ僚友ハ三人四人  
或ハ五人アリ。以テ實産税ヲ全除殺減セン。之ヲ控告スル者ヲ裁  
決ス。而メ公エラ作スヨリ起レル。即チ承接約單ノ條目ニ係リテ  
政府ト承接者トノ或ハ承接者ト手ヲ傷レルヲ訴ヘル者トノ爭  
訟ヲ裁決ス。及ヒ公エラ備辯スル為メソノ産業ヲ討求スヘキ者  
ニハ相當ナル償金ヲ課スルヲ裁決ス。  
知州コノ議官ノ會合ニ坐スレハ則チ議長タリ。而シテ可否ノ數同  
シケレハ則チ特撰ス。  
各州ニ大議官アリ。僚友ノ數ハ州内ニ縣數ノ多寡ニ視ラフ者ナ  
リ。但ソノ數ハ三十人ニ踰ルヘカラス

七  
七  
七



各縣大議官一人ヲ  
撰擧ス

居民ト撰官トノ  
配額

議官王命ヲ以テ  
私會ヲ開ク  
可否球ヲ以テ撰定  
スヘシ

議官ノ會合定所  
アリ而ソノ商議  
定限アリ

互相ニ通信スル能  
ハス

議官ノ條款ヲ犯  
ス者ハソノ職ヲ充テ  
犯罪議官ノ辨理  
スルトコロノ事ヲ判

各縣大議官一人ヲ  
撰擧ス

州郡兩議官ノ權  
及ヒ職

中政府ノ權

議官ノ首職

各縣大議官ノ僚友一人ヲ撰擧スソノ俸金ハ一年實產稅二百布  
蘭克ヲ以テ之ヲ支給ス而メ九年一ヒコノ官ヲ撰擧ス但議官ハ  
毎年ソノ三分ノ一ヲ改撰ス而メ居民一千人撰官一人ノ配額ヲ  
以テ最大稅ヲ納ムル者ヲ撰官トナス

議官ハ毎年王命ヲ以テソノ期限日數ヲ定メ私會ヲ開ク而メ凡  
ソ可否スルトコロノモノ僚友四人ノ求メアレハ球ヲ以テ撰定ス  
ヘシ

議官ハソノ設定セラレタル會合ノ所ニ非サレハ且ツ一千八百  
三十三年六月二十三日ノ律法ニ因テ撰定セルカ如クソノ管内  
ノ事ニ非サレハ商議スル能ハサルナリ他州ノ議官或ハ郡議官  
ト互相ニ通信スル能ハサルナリ

議官コノ條款ヲ犯セルアラハ知州ソノ職ヲ免ス而メ犯罪議官  
ノ辨理スルトコロノ事ヲ判發啓示セル者ハ二箇月ヨリ六箇月

ニ至ルノ間必ス監禁ノ律ニ處セラレテ十箇年ノ間會民ノ權及  
ヒ官ノ職業ヲ失フナリ

州郡兩議官ノ權及ヒ職ハ一千八百三十八年五月十日擬定セル  
律法ニ照準メソノ章程ヲ立ルナリ而メソノ權ハ英國知州  
マジストノ按季會合セル者ノ權ノ如ク廣大ナラサルナリ

中政府ノ權ハ區ヨリ州ニ至ルマテ凡ソ地方管轄有ルノ地ニ通  
行スルナリ

議官ノ首職ハ本政府ヨリ課スルトコロノ實產稅ヲ郡内ニ分賦  
スルヲ議官コノ賦稅ニ因テナセル控告ヲ聽斷スルヲ律法ニテ  
定限スルトコロノ地内ニ英國諸州ノ賦金ノ如クソノ地方管轄  
ノ費用ヲ補足スル為メ擬定スルトコロノ加稅ヲ征收スルヲ年  
々知州ノ計算セル地方所入ノ費銀ノ總額ヲ檢査スルヲ及ヒ部  
内ノ掌事官ニ面諭セル報告ニ於テ郡ノ豊歉情景ニ係ハリテ意



議官ノ数

見テ陳説スルヲナリ  
大議官僚友ノ数二千三百人アリ、而テ郡議官僚友ノ数三千二百人アリ、

撰官區

州郡共ニ撰官區アリ

國會僚友ノ撰奉

國會僚友ハ、必ス州内人口繁多、景況旺盛ナルノ都ニ於テ之ヲ撰舉ス、ソノ委員ハ皆ナ英國ノ州議官タレハナリ

各郡ニ始審衙門アリ、

各郡ニ一座ノ公堂アリ、名ケテ始審衙門ト曰フ多クハ郡城ニ於テ、ソノ會合ヲ開クモノナリ

衙門ノ審司

コノ衙門ハ大抵常數ノ審司三四人アリ、而テ加數ノ審司三四人アリ、但郡ノ大都アル摩爾蹙約不爾渚、如キ者モ多數ノ審司アルモノハ少ナシ、コノ審司分レテ二三班トナルモノナリ

各衙門ニ大狀師アリ、代辨狀師アリ、

各衙門ニ一大狀師プロキユールアリ、而テ二三班審司アル者ニハ代辨狀師アリ、

各州ニ臬臺衙門アリ、

各州ニ臬臺衙門アリ、大衙門ノ參謀ヲノ長官タリ、而テソノ州ヲ

管轄ス、又審司アリ、常數ノモノ二人、加數ノモノ二人、各衙門ニ一

大狀師アリ、又一書記官アリ、コノ衙門ハ多クハ郡城ニ在ルナリ、

コノ衙門ヲ除クノ外、二十七大衙門アリ、各方ニ散在ス、名テ古爾

路陽耶爾ト曰フ、各審司アリ、十二人乃至ハ三十三人、皆ナ俸祿アリ、

コノ衙門各數州ヲ管轄セリ、コノ衙門ヨリ未決ノ訟事ヲ以テ、

吧哩ノ衙門ニ上控ス、即チ未審衙門ナリ

又州ヲ分テ二十兵區トナス、コノ兵區ノ大將軍ノ居所ハ常ニ區

内ニ屬セル州城中ノ要都ニ在ルナリ、

中政府別ノ利便ヲ以テ、又州ヲ合セテ數區トナス、一槁梁官路ニ、

樹林、三、礦山、

一州常ニ一牧師管地ヲナス、二州合テ一牧師管地ヲナスモノ、及

ヒ一州分レテ二牧師管地ヲナスモノ、罕ニコレアルナリ、佛國牧

二十七大衙門アリ、審司俸祿アリ、

州ヲ分テ二十兵區トナス、

又州ヲ合セテ數區トナス、

牧師管地



地方區分次第ハ  
少年ノ教育ニ本  
ツク

師管地共ニ八十アリ、ソノ十四ヲ教大長ノ管地トナシ、而シテ六十  
六ヲ教長ノ管地トナス。

佛國少年ノ教育ハ、政府ノ看護ヲ受ルヲ以テ、地方區分ノ次第ハ  
コノ意ヲ以テ之ヲ致タスモノナリ



